

越谷市次世代育成支援行動計画の進捗状況について

目標事業量と進捗状況

資料2-1

	事業名	担当課	平成21年度末現在 (策定時の現況)	平成22年度実績	目標事業量 (平成26年度末)	備考
特定 14事業	通常保育事業 (平日は午前8時30分から午後4時30分・土曜日は正午まで)	保育課	30か所 3歳未満児: 931人 3歳以上児: 1,978人	31か所 3歳未満児: 1,017人 3歳以上児: 1,964人 わかばの森ナーサリー(認定子ども園) 定員50人、平成22年4月1日開園	33か所 3歳未満児: 1,210人 3歳以上児: 2,224人	保育ニーズは増加傾向にあり、定員増や民間保育園の整備を促進する。
特定 14事業	特定保育事業 (週2~3回程度、または午前のみなどの保育)	保育課	7か所	8か所	12か所	パート労働など勤務形態の多様化で需要増加が見込まれる。
特定 14事業	延長保育事業 (通常保育の時間帯(11時間)の前後に延長して児童を預かる事業)	保育課	30か所 600人	31か所 775人	34か所 定員680人	南越谷・北越谷保育ステーションでは午前6時30分から午後10時まで対応する(定員各40人)。
特定 14事業	夜間保育事業 (午前11時から午後10時までの11時間とする保育)	保育課	2か所 40人	2か所 40人	2か所 40人	
特定 14事業	トワイライトステイ事業 (平日夜間または休日に、児童の預かりと食事等の提供)	子育て支援課	トワイライトステイ事業と同等のサービスを、ファミリーサポートセンター事業及び保育ステーションで、午後10時まで実施。	トワイライトステイ事業と同等のサービスを、ファミリーサポートセンター事業及び保育ステーションで、午後10時まで実施。	2か所 6人	
特定 14事業	休日保育事業 (休日に保育。一時預かりの一部)	保育課	2か所 40人	2か所 40人	2か所 40人	ほぼ毎週の日曜・祭日に利用を希望する家庭がある。
特定 14事業	病児・病後児保育事業 (病中または病氣回復期にある児童を一時的に預かる)	保育課	(病後児対応型) 1か所 定員4人	(病後児対応型) 1か所 定員4人	(病児・病後児対応型) 2か所 定員8人	
特定 14事業	一時預かり事業 (保護者の疾病、災害等の理由により乳幼児を一時的に預かる)	保育課	7か所 定員85人	8か所 定員95人	11か所 定員125人	
特定 14事業	ショートステイ事業 (児童養護施設等で一定期間、養育・保護を行う)	子育て支援課	未実施	2か所	2か所	

	事業名	担当課	平成21年度末現在 (策定時の現況)	平成22年度実績	目標事業量 (平成26年度末)	備考
特定 14事業	放課後児童健全育成事業 (学童保育)	青少年課	35か所 1,946人	36か所 1,971人 桜井南学童保育室の2室化 平成23年1月	39か所 2,194人	今後も学童保育室への入室動 向を見極めながら、学童保育 室の拡充を検討する。
特定 14事業	地域子育て支援拠点事業 (子育て親子の交流の場の提供及び 子育て相談等の実施)	子育て支援 課、保育課	10か所	12か所 地域子育て支援センターの新設 2か所 ・にこにこ (公立・新方保育所内) ・おへその広場 (私立・の〜びる子どもの家保育園内)	16か所	引き続き子育てサロン及び地 域子育て支援センターの充実 に努める。
特定 14事業	ファミリー・サポート・センター事業 (子育て支援を受けたい人で行いた い人の会員組織。対象は小学校6年 生まで)	子育て支援課	1か所	1か所	1か所	
	家庭保育室 (生後6週間から3歳未満児の保育)	保育課	家庭保育室 定員204人	家庭保育室 定員321人	家庭保育室 定員369人 (うち家庭的保育40人)	
	障がい児施設整備事業 (みのり学園、あけぼの学園の一体 的整備による療育事業の拡大)	子育て支援課	みのり学園、あけぼの学園、ことばの治療 相談室、早期療育発達支援事業等の機 能・サービスを見直し、一体化した新施設 の整備を図る。	施設建設工事の実施設計と調整池の設計 を行った。また、地権者への説明を行っ た。	1か所	
	妊産婦・新生児訪問(乳児家庭全戸 訪問)	市民健康課	1,722件(62%)	2,159件(76.8%)	全家庭	
	乳幼児家庭訪問	市民健康課	590件	390件	600件	
	乳児健康診査	市民健康課	受診率95%	受診率93.8%	受診率96%	
	幼児健康診査	市民健康課	受診率93%	受診率92.1%	受診率94%	